**成果報告書の書き方**

**（MSゴシック（太字）18pt）**

著者A（MS明朝11pt）1，著者B2，著者C1,2

1○△大学□◇研究科（MS明朝11pt）

2○△大学◇△研究所

1. **研究課題名、著者名、所属の表記について**

上下左右に20mmの余白を取り、研究課題名はMSゴシック18ptの太字、著者名と所属はMS明朝11ptとします。（本テンプレートをお使いいただくと、所定の設定になっています。）

エネルギー理工学研究所側の共同研究者も共著者として並記してください。

1. **本文について**

本文についてはMS明朝11pt（英文の場合はTimes New Roman 11pt）、行間1.0-1.2行程度、段組は1段の設定でお願いします。報告書の長さは2ページです（D研究集会のみ1ページ）。セクション番号はあってもなくても構いません。

改行後は、このように文頭を1マス空けます。また、句読点には「、」や「。」を用います。

本文中、数字やアルファベットにはTimes New Roman 11ptを使います。

1. **図表について**

図を挿入する場合には、下図や下表のようなスタイルでお願いします。色はカラーのままでも構いませんが、印刷は白黒となりますのでご留意ください。いずれの場合も、キャプションにはMS明朝10ptを用います。数字やアルファベットにはTimes New Roman 10ptを使います。

図1　キャプションにはMS明朝10pt（数字やアルファベットにはTimes New Roman 10pt）を用いてください



表1　フォーマットは自由ですが、キャプションにはMS明朝10pt（数字やアルファベットにはTimes New Roman 10pt）を用い、表の上側につけてください

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

1. **「論文発表リスト」および「口頭発表リスト」について**

[論文発表リスト]

著名者，“タイトル”，ジャーナル名，Vol.(No.),ページ，発行年（月日），発行状況（発行済,印刷中,投稿中 など）

［受賞、プレス発表等］

賞の名称（授与学会・団体等）、受賞年月日、受賞者名、受賞対象論文名等（共著、共同発表者等）等

［口頭発表リスト］

著者名，“タイトル”，招待講演（国際）の参加者総数概数，会議等名称，開催年月日，開催場所，（ポスターの場合はポスターと記載）

後日、共同研究による「論文発表リスト」および「口頭発表リスト」を別途エクセルファイルにてご提出いただきます。また、文部科学省等の調査で後日論文概要の記述等をお願いする場合があります。その場合にはご協力くださいますよう、お願いいたします。

※公募要項に記載のとおり、成果発表の際には謝辞に This work is (was) supported by the "Joint Usage/Research Program on Zero-Emission Energy Research, Institute of Advanced Energy, Kyoto University (整理番号). または、 This work is (was) supported by the "ZE Research Program, IAE (整理番号). の一文を加えてください。

1. **報告書の提出について**

提出締切日は**２０２３年１月２７日（金）**とします。（厳守）

ファイル名を「ZE2022報告＋整理番号＋研究代表者氏名」(例：ZE2022報告A01京大太郎)として、以下URLのGoogleフォームからご提出ください。

**https://forms.gle/QvpfhZA1oj5BH2Hy9**

1. **報告書の配布について**

提出していただいた報告書は「共同研究成果報告書」として取りまとめの上、印刷し、共同研究代表者等に配布します。また、ホームぺ－ジでも公開します。

1. **研究課題の概要について**

成果報告書とは別に、各研究課題の成果の概要を200字程度でまとめていただき、成果報告書提出に併せてGoogleフォームからご提出ください。